

MAZCA

ナスカ

ACT 36



作 SATOTOMO

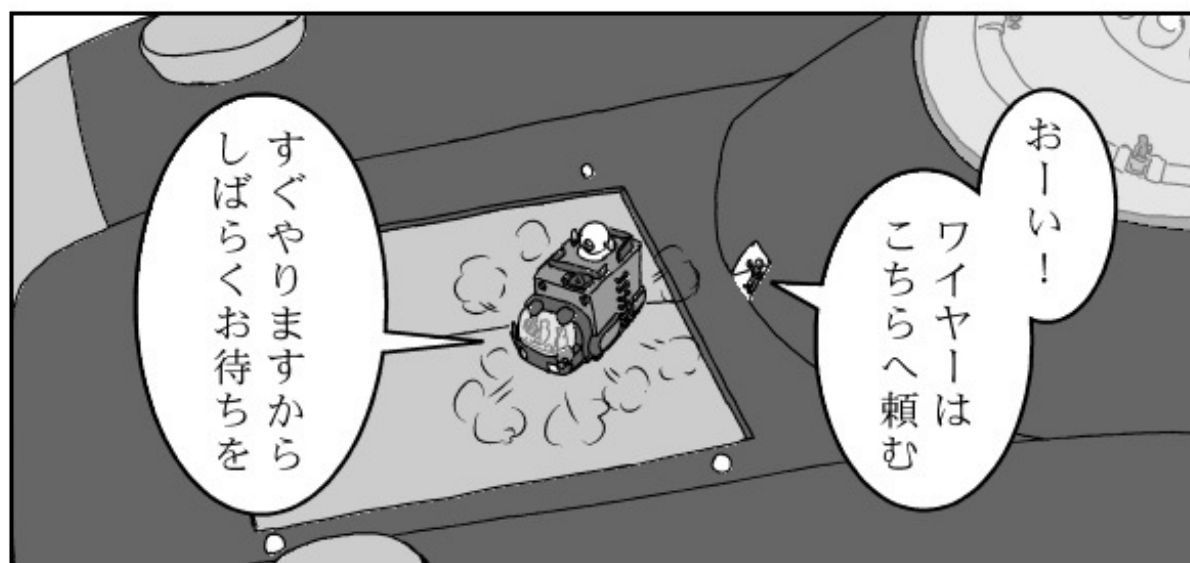
MAZCA

ナスカ

ACT 36







おーい！

ワイヤーは
こちらへ頼む

すぐやりますから
しばらくお待ちを



ミッション
お疲れ！

苦労させてしまい
悪かったな

そんなこと

こちらとしては
敵ミサイルの撃墜
感謝しています

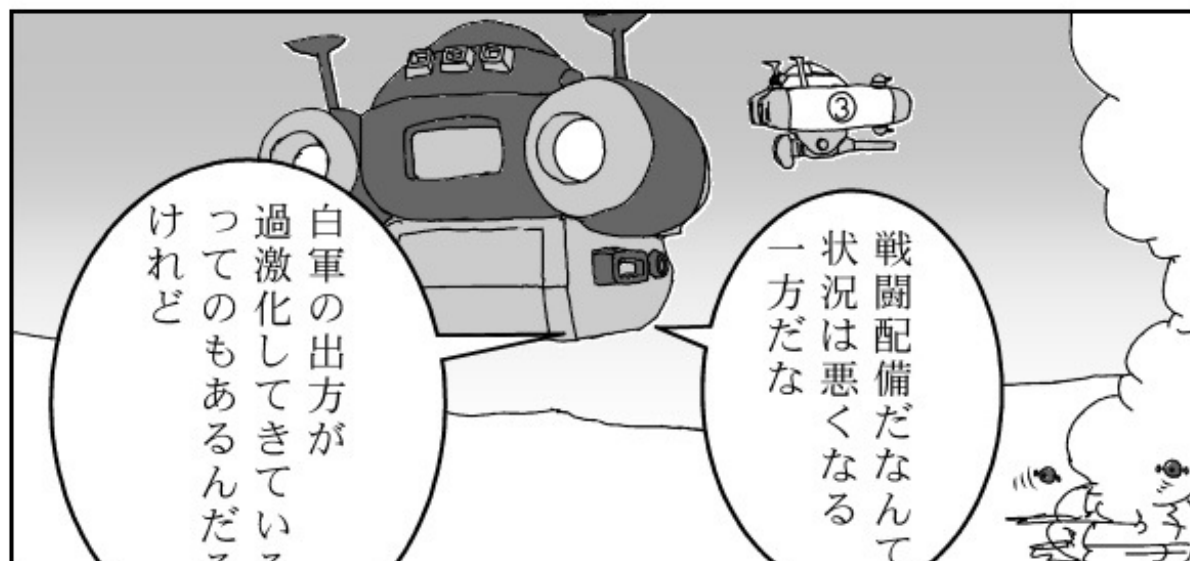


はい、これ
お渡しします

通信ツールは
起動済ませました

すぐに始められますよ





白軍の出方が
過激化してきている
ってのもあるんだろう
けれど

戦闘配備だなんて
状況は悪くなる
一方だな



黒軍本部で目にした
白軍の戦闘は
歩兵团を使った
侵攻作戦だったし
もっと戦略的な印象が
強かったのに



ミサイルを使った
破壊工作って

こんな荒っぽい
やり方は何か変

人質を捕られて
ヤケになったのか？





ミサイル発射は
白2艦からの
謎の発信があった
直後だし

あれは、こちらの
情報収集活動に対する
警告弾ということか？



ちよつと待った
そんな事の為に
あんな遠くから
撃ってきたって？

どうぞ
撃ち墜して
下さいって

弾頭内は
空でもなく

詰まっていたのは
爆弾以外の何か

拡散目的で
毒ガスとか
だったりしたら

やっぱり俺には
納得がいかないな

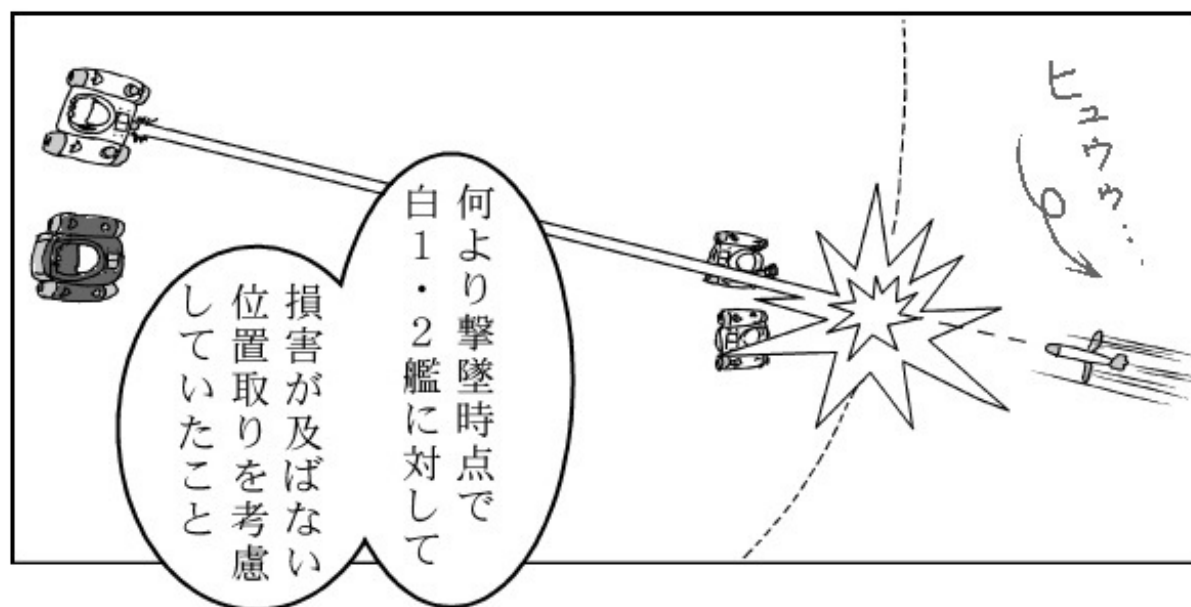
これなら
理に適って
いるんじゃないか



現状、艦の位置を
撃墜地点の風上に
キープしているし

敵ミサイルの探索を
無人ロボに当らせて
いる

ヒエウウ...



何より撃墜時点で
白1・2艦に対して

損害が及ばない
位置取りを考慮
していたこと

ヒエウウ...

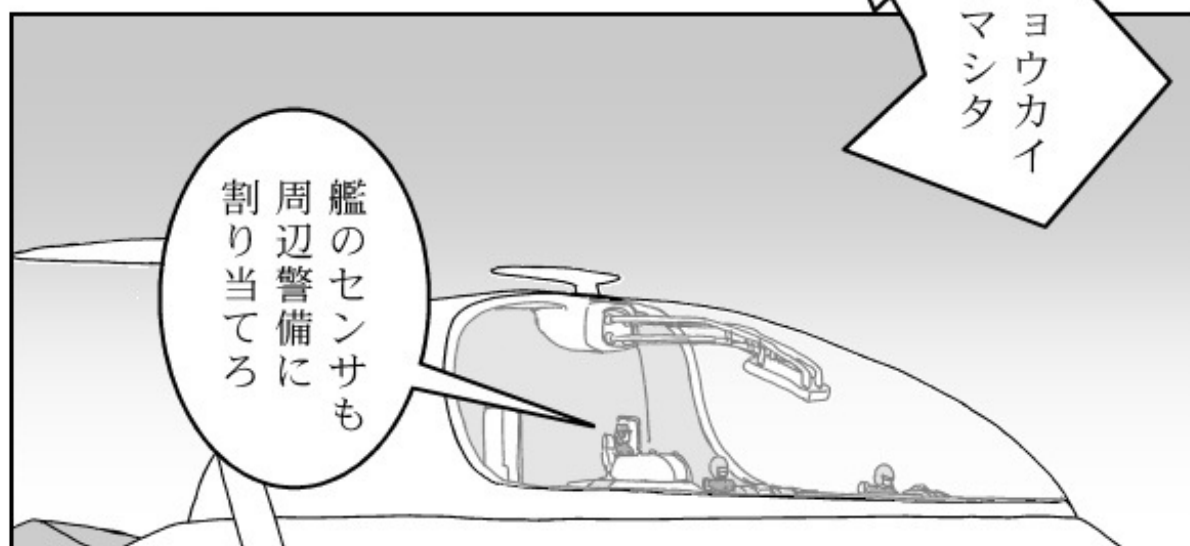




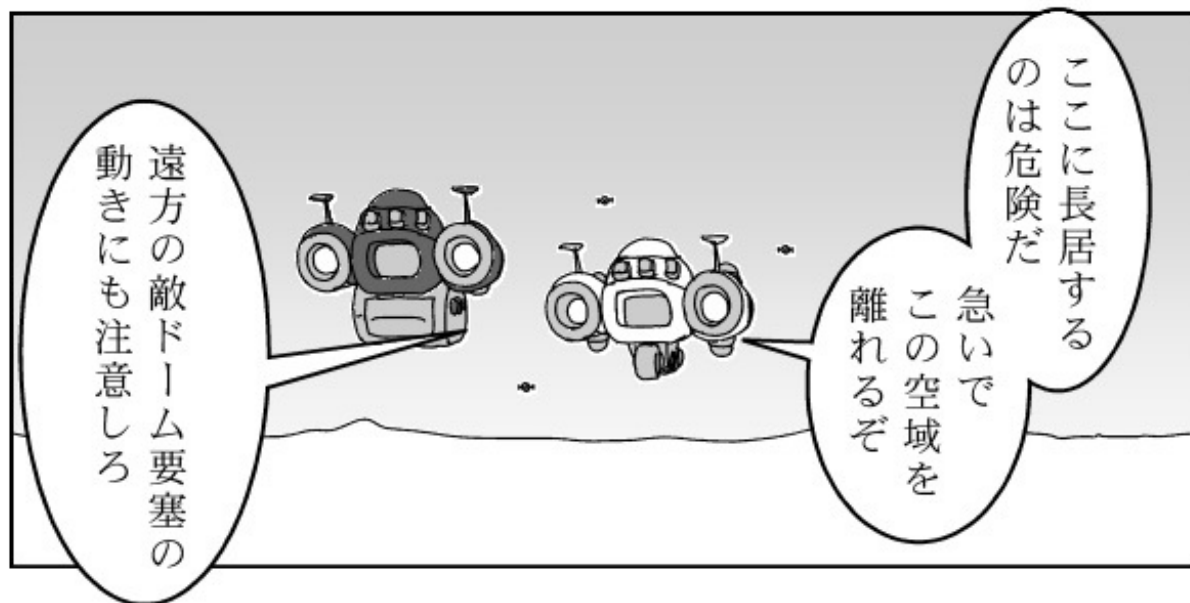
以後は
艦の護衛に
当たれ

無人ロボは
敵の警戒に
ミツシヨンを
変更だ

リョウカイ
シマシタ



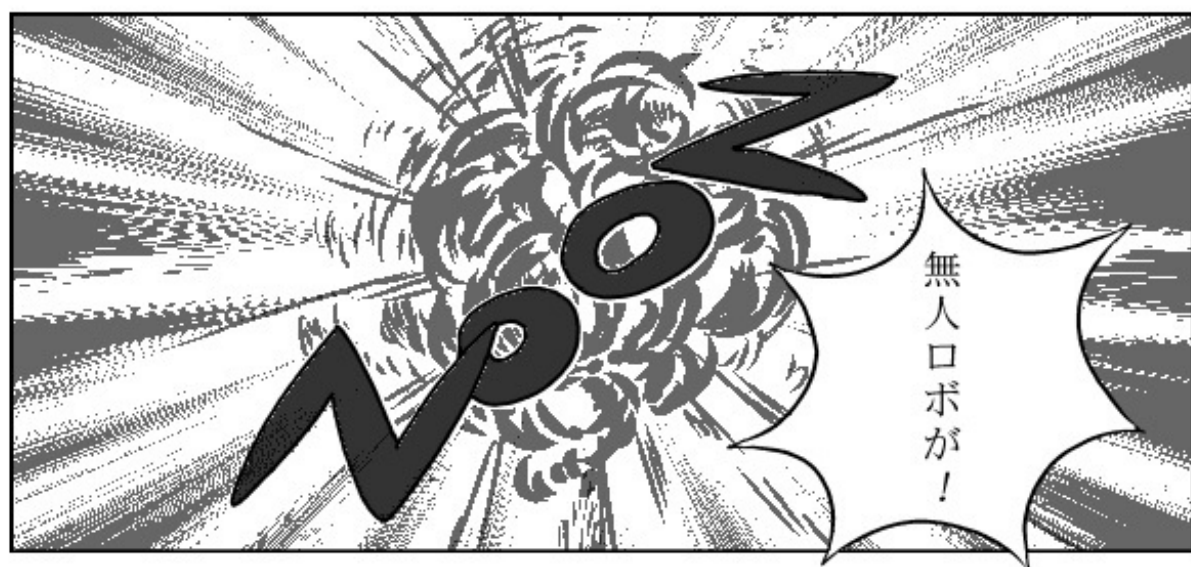
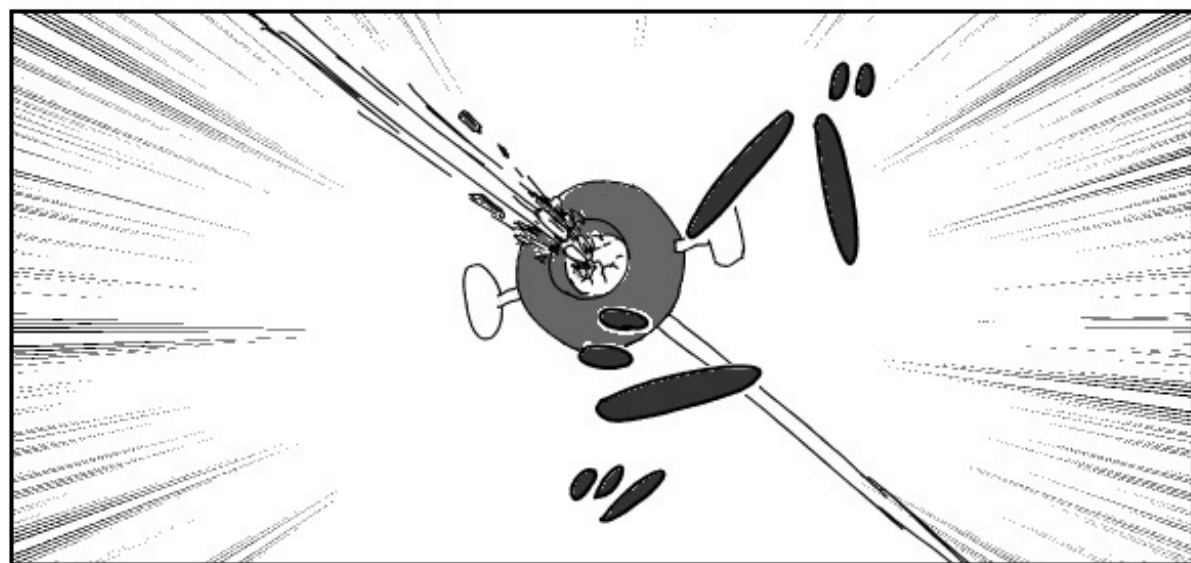
艦のセンサも
周辺警備に
割り当てる

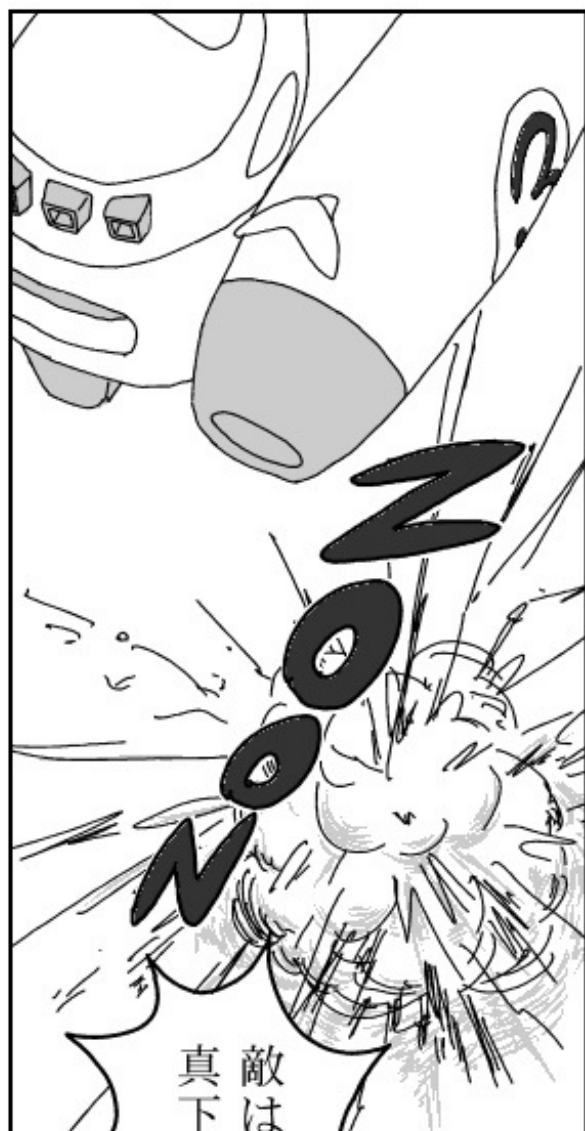


ここに長居する
のは危険だ

急いで
この空域を
離れるぞ

遠方の敵ドーム要塞の
動きにも注意しろ



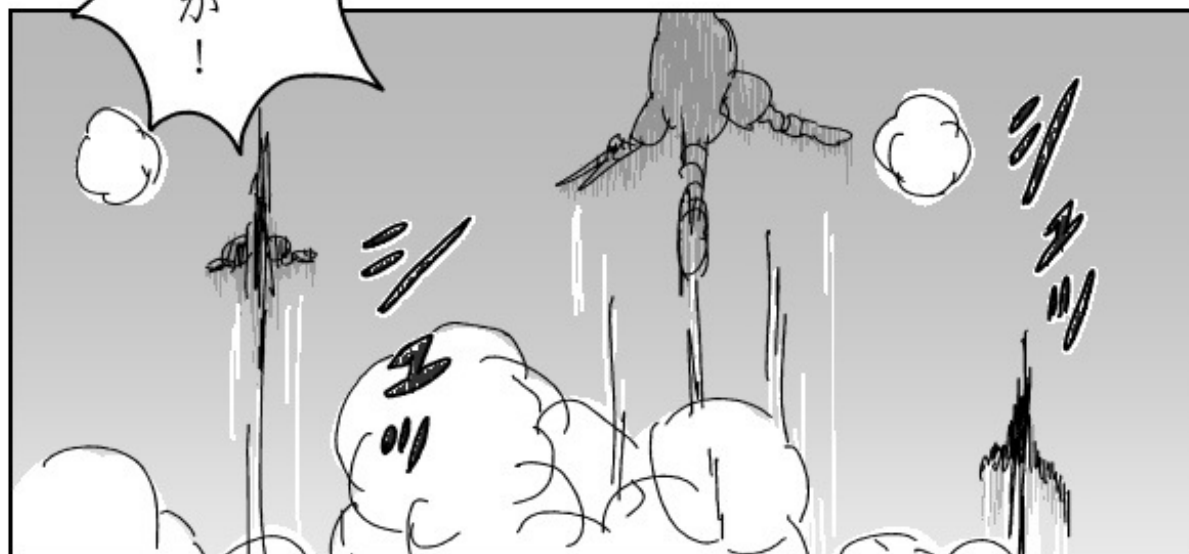


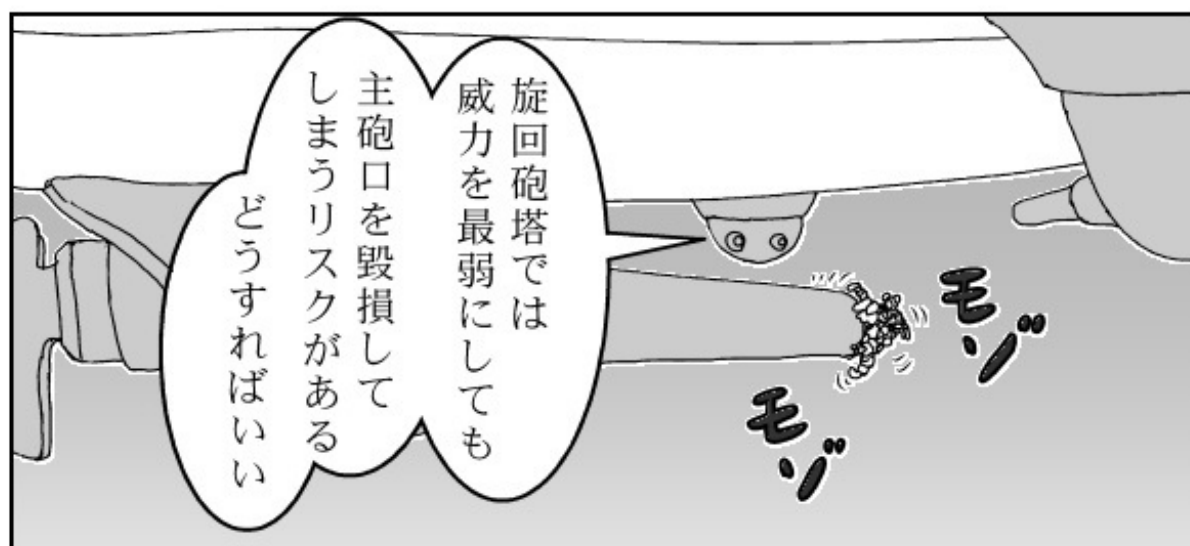
敵は
真下か！



白3艦の
旋回砲塔が

発射体勢を
取ったぞ

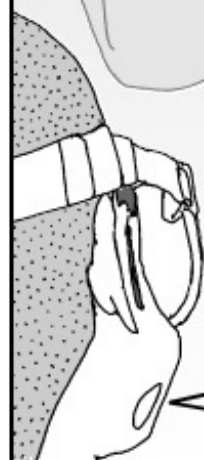








敵のロボの武装は
空戦の装甲を破る
程の威力はない



艦内から作業
する限りは
危険性はないと
いうことですね



主砲の掃除の件
承知しました
お任せ下さい



状況を
見ていたのなら
話が早い

二人共来たな

失礼します
白軍のメカが
取り付いた様
ですね

君達の
空間転移の法の
力を借りたい

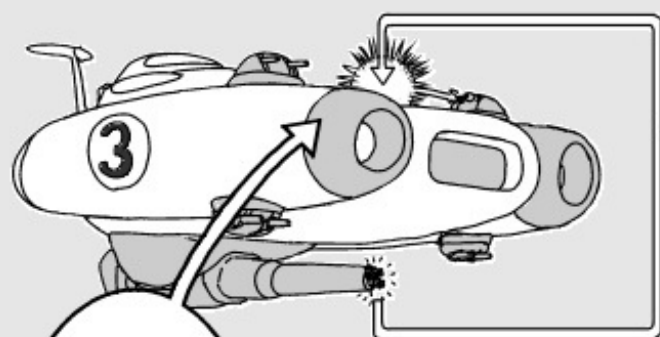
それで
やってもらいたい
ミッションの詳細に
ついてなんだが：

白3艦主砲口から
同艦フロントデッキ
への敵ロボの移動

つまりはこの部分が
二人にやってもらいたい
作業になる訳だ

そしてその後
・
・
・

旋回砲塔からの
威力制限による
ビーム照射で
動けなくした処で
ネット砲弾を使って
これを捕獲する





ACT37へつづく・・・

NAZCA ACT36

作者 SATOTOMO

E-mail BXJ05041@nifty.com

URL <http://satotomo.la.coocan.jp>

2017年10月21日

本書の一部または全部を無断で複製することは禁止します。

NAZCA ACT36

<http://p.booklog.jp/book/118040>

著者 : SATOTOMO

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/satotomoyuki/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/118040>

電子書籍プラットフォーム : パプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社トゥ・ディファクト